

静岡県浜松地域

重点プロジェクト③「地産地消」・「地産外商」の2方向による天竜材の流通・販路の拡大

オリンピック・パラリンピックレガシー創造事業

～オリパラでの天竜材利用を周知し、天竜材の普及啓発・販路拡大を促進を目指す～

現状と課題

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連施設で多くの天竜材(FSC認証材)が活用されており、本市のFSC認証の取組や天竜材の良さをPRする好機である(図1)。

取組概要

<オリンピック・パラリンピックレガシー創造事業>

①天竜材フォーラム2021開催事業

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連施設で使用された天竜材を広く周知することで天竜材の普及啓発を図るフォーラムを実施(図2)。

日時:令和3年12月10日(金)13:30~16:00

内容:トークショー(元体操競技日本代表・田中理恵氏)

事例報告(清水建設(株)・永田正道氏)

デザインコンペ大賞発表

基調講演(株博報堂・川廷昌弘氏)等

②「Used in Village Plaza」天竜材後利用事業

選手村ビレッジプラザに納入された天竜材を、令和3年11月~令和4年1月に4回に分けて引取、保管、「Used in Village Plaza」天竜材後利用デザインコンペを実施。最優秀賞受賞作品を製作。



図1 オリ・パラ関連施設への天竜材の納材



図2 天竜材後利用デザインコンペ表彰式

取組の成果・効果

①天竜材フォーラム2021開催事業

フォーラム参加人数 112人(一般参加87人、関係者25人)

YouTube再生回数 278回(当日175回、アーカイブ103回)

②「Used in Village Plaza」天竜材後利用事業

デザインコンペ応募数 全236件

・パブリック部門 51件

⇒最優秀賞「組木型チラシパンフレットラック」(図3)

・ノベルティ部門 185件

⇒最優秀賞「天竜杉の5つのわ(輪・環・倭・我・和)」(図4)



図3 パブリック部門最優秀賞「組木型チラシパンフレットラック」(写真中央)

取組が進んだ要因

オリパラ組織委員会からの納入時期延期に対し、受注者と緊密に調整を行い、遅滞なく納入することができた。

これから取組む地域へのアドバイス

今回のオリパラ関連施設への大量納材にあたっては、通常より規格や条件が厳しかったため、中小事業所が多い本地域では事業者同士の連携が必須であった。

大量納材が求められる場合、一社のみには頼るのではなく、地域の事情も把握し、より強固な官民連携で取組むことが重要である。



図4 ノベルティ部門最優秀賞「天竜杉の5つのわ(輪・環・倭・我・和)」

【担当】浜松市産業部林業振興課 森林・林業政策グループ 石岡
【連絡先】
メール: ringyou@city.hamamatsu.shizuoka.jp
電話: 053-457-2159